

商学連携による本市ゆかりの新商品が完成！本日試食会を開催します！ ～千葉県海苔問屋協同組合と千葉県立生浜高等学校がコラボレーション～

千葉県海苔問屋協同組合と千葉県立生浜高等学校が協同し、千葉市商学連携型商品開発事業補助金を活用した本市ゆかりの新商品を開発しましたので、お知らせします。

また、本日、新商品の試食会を開催しますので、併せてお知らせします。

1 趣旨・経緯

総務省統計局家計調査の「都道府県所在市及び政令指定都市海苔消費金額ランキング」において、千葉市は、平成23年から25年までの3年間に渡り、連続して日本一となった後、首位からは遠ざかっている。

千葉県海苔問屋協同組合は、ちば海苔の認知度向上や消費金額の首位奪還を目指し、千葉県立生浜高等学校と協同して、本補助金を活用した本市ゆかりの商品開発に着手した。

過去、幕張、稲毛、蘇我などが良質な海苔の漁場であり、本市の歴史に深い結びつきがあることや、千葉市のアイデンティティの一つである「海辺」に関連しているほか、今回のパンの具材として使用する「土気からし菜」は、千葉市緑区土気地区で長年に渡り栽培されてきた伝統野菜として、広く市民に親しまれていることも鑑み、審査によりこれを採択したものの。

2 開発した商品等

(1) ブランド名

ちば海苔を喰らえ！

※『ちば海苔』をメインに、千葉県産の食材（農産物、水産物、畜産物）を組み合わせるシリーズの総称。

(2) 商品名

土気からし菜知ってっか？

※上記ブランドの考え方を踏まえた第一弾として、土気からし菜を具材に使用したパン。

(3) 製造者

クロワッサンフレール千葉店
(千葉市中央区鶴沢町2-2)

(4) 商品の特徴

A：パンの中身は海苔の粉末と土気からし菜、マヨネーズをあえている。

B：パンの生地に海苔の粉末を練りこみ、中身は土気からし菜をマヨネーズであえている。

※1 価格はそれぞれ150円（税込）

※2 生地に千葉県産の全粒粉を使用

※3 商品の形状・価格は、変更となる場合があります。

商品画像（左A、右B）



クロワッサンフレールでの作成体験



(5) 販売スケジュール

10月27日 千葉県立生浜高等学校文化祭「しほた祭」

11月3日 千葉湊大漁まつり

11月10日 海苔屋の朝市（千葉市中央区南町3-8-10）

※上記イベント終了後に、クロワッサンフレール千葉店において、販売を継続する予定。

3 試食会

(1) 日時

平成30年10月12日（金） 14:30～

(2) 会場

市役所本庁舎3階 市政記者室内

(3) 内容

ア 本市から補助金の概要説明

イ 千葉県海苔問屋協同組合から連携に至った経緯及び現状報告

ウ 千葉県立生浜高等学校から新商品の説明及び今後のスケジュール

エ 試食及び質疑応答

(4) 出席者

千葉県海苔問屋協同組合

理事長 飯塚真一氏（㈱飯塚海苔店）、理事 鮎澤功一氏（有鮎澤）

千葉県立生浜高等学校

教諭 青木孝真氏

生徒 小原宗範氏、牧野幸太氏、小谷純矢氏、梅村大士氏

千葉市経済農政局長

4 千葉市商学連携型商品開発事業補助金について（平成30年度新規事業）

商業団体等が、千葉氏・大賀ハスなど千葉市を由来とする歴史・風土をモチーフとする等、本市にゆかりのある食品を活用した商品開発等を、大学、専門学校等と商学連携により行い、物語性のある商品・サービスを提供することで、販路・売上拡大を図ることを目的とした補助金。

（上限額 200 千円、補助率 1/2、採択件数 1 件）

【参考1】各団体の概要

千葉県海苔問屋協同組合

昭和33年9月1日に設立された県内の海苔店37社が加盟している協同組合。

千葉市内4社（有鮎澤、有本田商店、有大野商店、㈱谷海苔店）が、「千葉海苔消費日本一実行委員会」を組織し、新ご当地グルメとして千葉のりロールを発案するなど、千葉海苔の普及を図るための活動を展開。

今回の事業の開発担当者「有限会社鮎澤」鮎澤氏は、平成29年度「食のギフトセレクション」において贈答部門優秀賞に輝いた「い千葉ん海苔詰め合わせ」を製造・販売されるなど、日頃から精力的な活動を展開している。

【問い合わせ先】 電話 251-5778 （担当：有限会社鮎澤 鮎澤氏）

千葉県立生浜高等学校

同校商業科にて「千葉市海苔消費量日本一応援プロジェクト」をテーマにした授業を展開する他、ビジネス研究同好会において、座学以外に課外活動も実施。この課外活動として、千葉湊大漁まつりなど地域イベントへの参加を積極的に行っている。

今回の企画では、生徒達が海苔を使用した商品の総合企画（商品考案・ネーミング・販売促進等）を行い、千葉市の海苔消費金額首位奪還へ向けた活動に協力している。

これまでの活動実績として、昨年度、千葉県海苔問屋協同組合の協力もと「のりアイス」を製造し、現在も継続して販売を行っている。

【問い合わせ先】 電話 266-4591 （担当：千葉県立生浜高等学校 青木教諭）

【参考2】総務省統計局家計調査の都道府県所在市及び政令指定都市 海苔消費金額ランキング

	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年(1月～7月)
第1位	川崎市(4,012円)	佐賀市(5,438円)	佐賀市(3,993円)	佐賀市(4,935円)	佐賀市(2,428円)
第2位	<u>千葉市(3,724円)</u>	東京(3,822円)	<u>千葉市(3,618円)</u>	宇都宮市(3,785円)	浜松市(2,107円)
第3位	東京(3,519円)	<u>千葉市(3,751円)</u>	川崎市(3,579円)	横浜市(3,759円)	秋田市(1,972円)
その他	-	-	-	<u>4位千葉市(3,629円)</u>	<u>5位千葉市(1,860円)</u>

※総務省総務省統計局家計調査の都道府県所在市及び政令指定都市 海苔消費金額ランキング

※東京は、都内23区が対象

※家計調査の対象となる海苔の品目は以下のとおり

「焼き海苔」「味付け海苔」「青海苔」「もみ海苔」「粉海苔」。今回の新商品は対象外ではあるが、海苔の普及促進のため一体となって展開する。

【参考3】千葉市商学連携型商品開発事業補助金の採択までのスケジュール

- ・募集期間 平成30年6月28日～7月13日(応募1件)
- ・プレゼンテーション審査 平成30年7月19日
- ・交付決定、事業開始 平成30年7月26日